安全にお使いいただくために

LaVie VersaPro

- **製品を使用する前に必ずこのマニュアルをお読みください。**
- **注意事項を守って製品をご使用ください。**
- **このマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管してください。**

このマニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
⚠注意	人が傷害を負う可能性が想定されること、および、物的損害のみの発生が想定されることを示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。

毒物注意	毒性の物質による傷害の可能性が想定されることを示します。	感電注意	感電の可能性が想定されることを示します。
発火注意	発煙または発火の可能性が想定されることを示します。	けが注意	けがを負う可能性が想定されることを示します。
破裂注意	破裂の可能性が想定されることを示します。	高温注意	高温による傷害の可能性が想定されることを示します。
	必ず行っていただきたいことを示します。		

■使用上の注意

⚠警告

感電注意

●**雷が鳴り出したら、パソコンや電源コード、ACアダプタ、ウォールマウントプラグ、モジュラーケーブル（電話線）、USBケーブル、アンテナ線に触れないでください。また、機器の接続や取り外しを行わないでください。**

落雷による感電のおそれがあります。

●**埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、本製品およびワイヤレスモデムステーションをペースメーカー装着部から22cm以上離してご使用ください。**

電波により影響を受けるおそれがあります。

●**満員電車の中など、人と人とが近接する状態となる可能性のある場所では、本製品の電源を切るか、Bluetooth™機能／ワイヤレスLAN機能などのワイヤレス機能をオフにしてください。**

これは心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用している方と近接する可能性があり、万が一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。

●**本製品の電波出力は、たとえば携帯電話などに比べて低く抑えられており、医療機器に与える影響はきわめて少ないものですが、使用に際しては各医療機関の指示にしたがってください。特に医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品およびワイヤレスモデムステーションの電源を切るか、Bluetooth™機能／ワイヤレスLAN機能などのワイヤレス機能をオフにしてください。**
また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品およびワイヤレスモデムステーションの電源を切るか、Bluetooth™機能／ワイヤレスLAN機能などのワイヤレス機能をオフにしてください。

医療機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。

●**現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、本製品もその該当機器となります。電子機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがありますので、機内では本製品およびワイヤレスモデムステーションの電源を切るか、Bluetooth™機能／ワイヤレスLAN機能などのワイヤレス機能をオフにしてください。**

電子機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。

けが注意

●**添付のCD-ROM・DVD-ROM媒体は、CD-ROM・DVD-ROM対応プレイヤー以外では絶対に使用しないでください。**

大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカを破損するおそれがあります。

⚠警告

●ひざの上で長時間使用しないでください。

使用中本機底面が熱くなり、低温やけどを起こす可能性があります。
低温やけどは、長時間にわたり一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなどに肌に紅斑(こうはん)、水泡(すいほう)などの症状を起こすやけどのことです。肌の弱い方などは、特にご注意ください。

●使用するアプリケーションによっては、パームレスト部(手をのせる部分)が多少熱く感じられることがあります。

長時間にわたるキーボード等の操作をする場合は、低温やけどのおそれがありますので、肌の弱い方などは特にご注意ください。

⚠注意

●電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。※

異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因となります。

※ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全認定を取得していますが、添付の電源コードはAC125V対応です。

●電源コードの上にものを載せないでください。

コードが傷つき、感電、火災の原因となります。

●ACアダプタは屋内専用です。屋外では使用しないでください。

異なる環境で使用した場合、感電、火災の原因となることがあります。

●ACアダプタを落下させたり、衝撃を与えないでください。

ACアダプタ内部の部品破損が発生する場合があり、感電、火災の原因となることがあります。

●指定のACアダプタを使用してください。また、ACアダプタを分解しないでください。

ACアダプタの型番については、添付のマニュアルをご覧ください。

●ウォールマウントプラグをコンセントに取り付ける場合、プラグ部がコンセントに正しく挿入されていることを確認してご使用ください。

斜めに接続されているなど、正しく挿入されていない場合、火災や感電の原因となります。

●本製品の内部に金属物や液体を入れないでください。

感電や火災の原因となることがあります。

●本機を改造しないでください。

添付されているマニュアルに記載されている方法以外で本機を改造・修理しないでください。感電・火災の原因になります。

⚠注意

感電注意

●内部に水などの液体を入れないでください。また、水分や湿気の多い場所では使用・保管しないでください。

風呂場など湿気の多い場所、調理台や加湿器のそばなど水、湿気、湯気、塵、油煙などの多い場所で使用・保管すると、感電の原因となります。
万一液体が入った場合は、電源をオフにしてご購入元、最寄りのBit-INN、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。乾いているようでも本機内部に水分が残っていることがあります。

●濡れた手で触らないでください。

電源コードがACコンセントに接続されているときに濡れた手で本機に触ると、感電の原因となります。

●本製品は絶対に分解しないでください。

分解した状態で保管または使用すると、故障や感電の原因となることがあります。
内部の点検・調整は、お買い上げの販売店または最寄りのNECフィールディングの各支店、営業所などにご依頼ください。

●周辺機器の取り付け／取り外しをするときは、本機の電源を切ったあと、本機と周辺機器の電源コードを抜いてください。

電源コードがACコンセントに接続されたまま周辺機器の取り付け／取り外しをすると、感電の原因となります。

●モジュラーケーブル（電話線）の取り外しや接続を行うときは、プラグの端子部分に触れないでください。

電話回線と接続しているモジュラージャックを抜いたときに電話がかかってくると、電話回線上に電圧がかかるため、端子に触れると感電することがあります。

●増設RAMボードの取り付け／取り外しをするときは、本機の電源を切ったあと、電源コードとバッテリパックを取り外してください。

電源コードやバッテリパックが取り付けられたまま増設RAMボードの取り付け／取り外しをすると、感電の原因となります。

●お手入れの前には、必ず本機や周辺機器の電源を切り、電源コードをACコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因となることがあります。

発火注意

●本機内部に異物や薬品などが入るおそれのある場所では使用・保管しないでください。

本機内部に金属類や燃えやすいものなどの異物や薬品が入ると、回路がショートして火災の原因となります。

●タコ足配線にしないでください。

電源コードをタコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因となることがあります。

●電源コードやACアダプタのつけ根部分を無理に曲げないでください。

壁に押し付けて曲がった状態など、プラグのつけ根部分を圧迫するような使い方をすると、発煙、火災の原因となります。

●電源コードを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

コードを引っ張って抜くと、断線して火災の原因となります。

●ACアダプタを布などでくるんだりしないでください。

⚠注意

発火注意

● **ウォールマウントプラグとACアダプタは、正しい向きで接続してください。**
逆向きに接続すると、発煙または発火の原因となることがあります。

● **ACアダプタと電源コード(またはウォールマウントプラグ)の接続は、奥までしっかりと入っていることを確認して使用してください。**
接続がゆるんだ状態では使用しないでください。

高温注意
発火注意

● **装置の通風孔をふさがないでください。**
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

破裂注意
高温注意
発火注意

● **本製品を火中に投入したり、加熱したり、端子をショートさせたりしないでください。**
発電、発火、破裂の原因となることがあります。

感電注意
けが注意

● **補聴器を装着されている方は、本製品のご使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。**

けが注意

● **ケーブル類は整理してください。**
ケーブル類を整理していないと、つまずいたり引っかけたりしてけがの原因となることがあります。

● **フロッピーディスクイジェクトボタンは指の腹の部分で押してください。**
爪の先でフロッピーディスクイジェクトボタンを押すと、爪と指先の間にフロッピーディスクイジェクトボタンが入ってけがの原因となります。

● **ヘッドフォンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。**
大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

● **ヘッドフォンマイクを装着した状態でプラグの抜き挿し、本機の電源のオン/オフ、省電力状態/復帰の操作をしないでください。**
聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠注意

高温注意

● **本機の使用中や使用直後は、温度が高くなる部分があります。火傷など高温による障害の原因となるので注意してください。**

特に、ACアダプタの表面、PCカード、PCカードスロット、コンパクトフラッシュカードの周辺などが高温になる場合がありますので、注意してください。

毒物注意

● **液晶ディスプレイ内部の液体を口に入れないでください。また、内部の液体に触れないでください。**

液晶ディスプレイが破損して内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄してください。

■バッテリパック使用上の注意

●ニッケル水素バッテリを使用する場合

⚠警告

発火注意

毒物注意

破裂注意

●バッテリパックは分解しないでください。

分解すると、破裂したり液漏れしたりすることがあります。

●バッテリパックには強い衝撃を加えないでください。
また、マニュアルの指定の方法で充電してください。

衝撃を加えたり指定以外の方法で充電したりすると、発熱、発火、破裂、液漏れすることがあります。

●バッテリパックは、火の中に入れないでください。

火の中に入れたり加熱したりすると、爆発したり、破裂したりすることがあります。

●リチウムイオンバッテリを使用する場合

⚠警告

発火注意

破裂注意

●バッテリパックは分解しないでください。

分解すると、発熱、発火あるいは破裂することがあります。

●バッテリパックには強い衝撃を加えないでください。
また、マニュアルの指定の方法で充電してください。

衝撃を加えたり指定以外の方法で充電したりすると、発熱、発火あるいは破裂することがあります。

●バッテリパックは、火の中に入れないでください。

火の中に入れたり加熱したりすると、爆発したり、破裂したりすることがあります。

Ni-MH
または
Li-ion

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店などの指定の拠点へお持ちください。

■乾電池使用上の注意

⚠警告

感電注意

けが注意

● **乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。**

⚠注意

毒物注意

けが注意

破裂注意

けが注意

発火注意

● **乾電池を分解しないでください。**

有害物質が出て人体に悪影響を及ぼすことがあります。

● **乾電池の内部の液がもれたときは、液に触れないでください。**

やけどのおそれがあります。万一液に触れた場合は、水でよく洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。

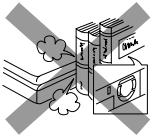
● **乾電池をショートさせないでください。**

乾電池が破裂して、けがや火災の原因になります。

● **乾電池を火の中へ入れないでください。**

破裂して、けがや火災の原因になります。

● **乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用し、＋（プラス）、－（マイナス）を正しく入れてください。**

アルカリ乾電池以外の乾電池を使用したり、乾電池を正しく入れないと、破裂して、けがや火災の原因となります。

● **乾電池を充電したり、直接ハンダ付けしたりしないでください。**

破裂して、けがや火災の原因となります。

■一般的な注意事項

落としたりぶつけたりしないよう、平らで十分な強度がある場所で使用してください。 	本機のそばで飲食や喫煙をしないでください。 	上にものを載せないでください。
通風孔をふさがないでください。 	指定以外の方法で改造しないでください。当社の保証やサービスの対象外となることがあります。 	先のとがったもので傷付けないでください。 特に、指紋センサに傷が付くと、故障や照合精度が落ちる原因となります。
汚れたフロッピーディスクやCD-ROM・DVD-ROM等の媒体は使用しないでください。 	長期間使用しないときは、電源コードのプラグをACコンセントから抜いてください。 	静電気に注意してください。 本機は静電気によって故障、破損することがあります。本機に触れる前にアルミサッシやドアのノブなどの身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。

- 次のような場所では使用／保管しないでください。
  ホコリが多い場所／暖房器具の近く／磁気を発するものの近く／長時間直射日光が当たる場所／落下の可能性がある場所／テレビ、ラジオ、コードレス電話などの近く／熱のこもる場所／水分や湿気の多い場所／夏の閉めきった自動車内
- 結露した状態で使用しないでください。寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作、故障の原因となることがあります。
- 本機を移動するときには必ず電源をオフにし、ACコンセントから電源コードのプラグを抜いてください。輸送する場合にはノートパソコン用のキャリングバッグや購入時の梱包箱を利用してください。
- 本機のハードディスク動作中は本機に衝撃を与えないよう、特に注意してください。ハードディスク動作中に外部から強い衝撃を加えると、データが失われるだけでなく、ハードディスクが故障することがあります。
- 本機に接続されている周辺機器を取り外すときには、必ず接続ケーブルのプラグ部分を持って抜いてください。また、プラグを抜く際は、無理に引き抜いたりこじったりしないでください。ケーブルを引っぱって取り外したり、プラグを無理に引き抜いたりすると、故障の原因となることがあります。
- 本機の液晶ディスプレイに画面を表示させていると、液晶ディスプレイの周りの一部分があたたかくなることがあります。これは、表示用電源の熱によるものであり、故障や異常ではありません。本機の電源を切るか液晶ディスプレイを閉じると、表示用電源が切れて温度が下がります。

健康のために

コンピュータを使った作業では、長時間同じ姿勢になりやすいため、他の一般事務作業にくらべて次のような症状がおこりやすいと言われています。

- **眼が疲れたり、重く感じる**
- **ものがぼやけてみえる**
- **疲れやすい**
- **頸(くび)から肩、手の指にかけて、しびれたり全体的に痛みを感じたりする**

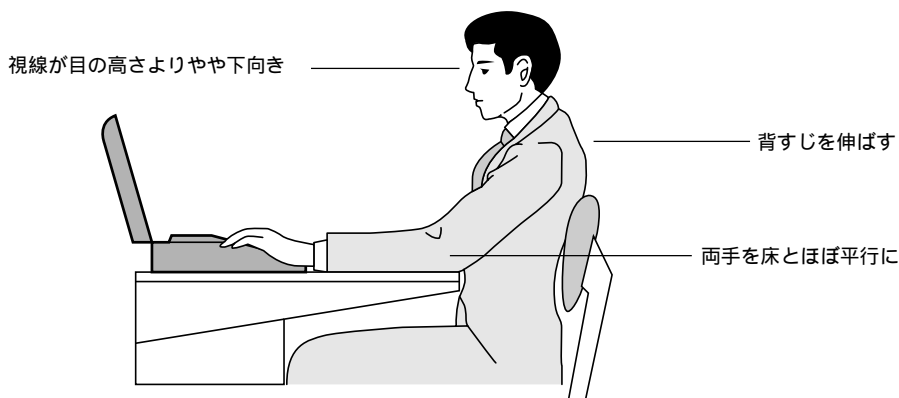
このような症状の感じかたは、作業時間や使用状況などにより個人差が大きいと言われています。
次のことを心がけるようにしましょう。

- **1時間の作業につき10〜15分の休息時間をとる**
- **休憩時には、軽い体操をするなど、気分転換をはかる**

万一、疲労が翌日まで残るような場合は、早めに医師に相談してください。

■良い作業姿勢をとりましょう

コンピュータを使用する際の良い姿勢は、余分な力が入らない、リラックスできる姿勢と言われています。

- **背もたれに背中が支えられるよう背すじを伸ばして椅子に座る**
- **両手を床とほぼ平行にキーボードに置く**
- **画面を目の高さより低くし、視線がやや下向きになるようにする**

■機器をこまめに調節しましょう

機器の調節ができる場合は、使いやすい状態にこまめに調節してください。

●液晶ディスプレイの角度調節

本機の液晶ディスプレイは、角度調節ができるようになっています。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり、表示内容を見やすくするために、液晶ディスプレイの角度を調節することは大変重要です。

●画面の輝度(明るさ)調節

個人差、周囲の明るさなどによって、画面の最適な輝度は異なります。
そのため、画面の輝度は、状況に応じて見やすいようにこまめに調節することが必要です。

参照 **輝度の調整方法について**
•LaVieをお使いの場合→『もっと知りたいパソコン』
•VersaProをお使いの場合→『活用ガイド　HTML編』

●キーボードの角度調節

機種によっては、キーボードの角度調節ができるようになっています。入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕への負担を軽減するのに大変有効です。
キーボードの角度調節をするときには、ツメを必ず両方とも立てて使用してください。

参照 **ツメの位置について**
•LaVieをお使いの場合→『もっと知りたいパソコン』
•VersaProをお使いの場合→『活用ガイド　PDF編』

データのバックアップについて

■バックアップとは

パソコンに保存されているデータをCD-R／フロッピーディスク／外付けハードディスクなどに複製(コピー)することを「バックアップをとる」といいます。
パソコンの故障などの異常が起きて購入後に作成したデータが消えてしまった場合、そのデータを元に戻すことはできません。
万一の事態に備えて定期的にデータのバックアップを行い、大切なデータを保護しましょう。

■バックアップのタイミング

特に大切なデータは、作成したり更新したりするたびにバックアップをとることをおすすめします。
また、日時や曜日を決めて定期的にバックアップを取るのもよいでしょう。

■詳しくは

LaVieをお使いの場合、『ぱそガイド』をご覧ください。
VersaProをお使いの場合、『活用ガイド　HTML編』をご覧ください。

コンピュータウイルスの予防について

■コンピュータウイルスとは

コンピュータウイルスとは、パソコンの動作に悪影響を与える不正なプログラムのことで、インターネットや電子メールなどを通じて感染する可能性があります。
コンピュータウイルスに感染すると、パソコンのプログラムやデータが破壊されるばかりでなく、他人への感染元となってしまう可能性もあります。
モデルによってはコンピュータウイルスの予防と駆除をするためのアプリケーションが添付されていますので、定期的なチェックを行うことをおすすめします。

■詳しくは

LaVieをお使いの場合、『ぱそガイド』をご覧ください。
VersaProをお使いの場合、『活用ガイド　HTML編』をご覧ください。

お手入れについて

■お手入れをはじめる前に

⚠注意

●お手入れの前には、必ず本機や周辺機器の電源を切り、電源コードをACコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因となることがあります。

チェック!!

- **お手入れにはシンナー、ベンジンなど揮発性有機溶剤や化学雑巾は使用しないでください。**
  外装を傷めたり、故障の原因となることがあります。
- **水やぬるま湯をパソコンに直接かけないでください。**
  傷みや故障の原因となることがあります。

■準備するもの

汚れが軽い場合は、やわらかい素材の乾いたきれいな布を用意してください。
汚れがひどい場合は、水かぬるま湯を含ませて堅くしぼったきれいな布を用意してください。

OA機器用クリーニングキットも汚れをふき取るのに便利です。
OA機器用クリーニングキットについては、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにお問い合わせください。

■お手入れのしかた

●本体／NXパッド／キーボード

用意した布でふいてください。
キーボードのすきまにゴミが入ったときは、専用のクリーナーなどでゴミをとってください。
ゴミがとれないときは、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにお問い合わせください。

●液晶ディスプレイ
やわらかい素材の乾いたきれいな布でふいてください。
水やぬるま湯は使わないでください。

●フロッピーディスクドライブ
別売のクリーニングディスクを使い、ひと月に一回を目安にクリーニングしてください。

●電源コード／ACアダプタ／ウォールマウントプラグ
長期間にわたって接続したままにしていると、プラグにほこりがたまることがあります。
定期的にほこりをふき取るようにしてください。

参照 **NECのお問い合わせ先について**
・LaVieをお使いの場合→『121wareガイドブック』または「ぱそガイド」-「NECのサービス&サポート」
・VersaProをお使いの場合→『NEC PC あんしんサポートガイド』

異常や故障の場合には

万が一本機が故障や異常を起こした場合には、次のようにして対処してください。

- 本機から煙が出たり、異臭がしたりする
- 本機が、手で触れられないほど熱い
- 本機から、異常な音がする
- 本機や接続されたコード類が破損した

↓

すぐに電源を切って電源コードのプラグをACコンセントから抜いてください。
バッテリパックを取り付けている場合は取り外してください。

↓

ご購入元、最寄りのBit-INN、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。

2002年 5月 初版
853-810028-368-A